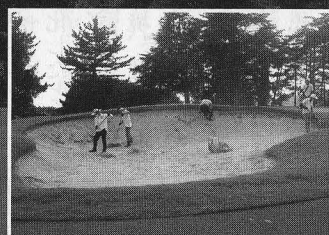
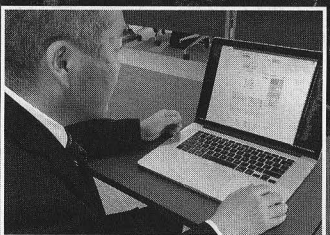
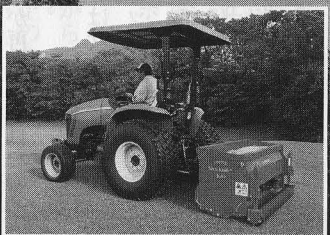
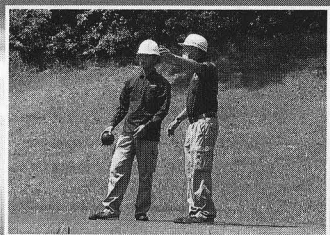


コース管理業務の 「見える化」で 効率化・最適化を実現！

キーパーアシストツールの最新事情

人口減少による人手不足や気候の変動、さらにはコロナ禍など、地球規模の環境変化に伴い、各ゴルフ場はコース管理の面で今、さまざまな課題に直面している。こうした問題を解決する手段として注目され、着実に普及の速度を増しているのが、IT技術を活かしたキーパーアシストツール『アルバトロス』とその進化版『アルバトロスオンライン』だ。これまでと大きくキーパーの経験や勘に基づく、職人技に頼る部分が大きかったコース管理を、同システムはどのように変えていくのだろうか。



コース管理業務の 効率アップで 人手不足も解消

「アルバトロス」のデビューは約10年前、開発したインフォニア(株)が福岡に本社を置いていたこともあり、その後九州を中心に普及。今では関西から関東申越まで進出しつつある。同システムはコース管理業務の「見える化」を可能にしたのが大きな特徴。こうした機能をフルに生かして、質の高いコース管理の実現を目指すひとつの例が長崎の大村湾カントリー倶楽部だ。

「これまでは紙ベースでめくっていたことが、マウス操作だけで簡単に確認ができるようになった。その結果、日々、月々、さらには年間と、計画を立てやすくなったことが大きいですね」(久保裕之支配人)

また、管理スタッフ間はもちろんハウス側とも情報を共有できるようになったことも大きなメリットだという。コミュニケーションツールとしても予想外に大きな力を発揮したというのだ。

長崎国際ゴルフ倶楽部でもまたス



日報入力画面の一例。入力作業を通して業務内容を理解できるうえ、情報共有にも役立つ

スタッフ不足が大きな課題で、お客さんに迷惑をかけることもあった。というのも、5〜6年ほど前までは正規のコース管理スタッフはわずか4人で、派遣スタッフの力を借りて日々の作業を何とか回しているような状況だった。

「そんな折り、総支配人(原田信彦氏)から『アルバトロス』の存在を教えられ、導入したのですが、管理スタッフを養成するという意味では大変助かりました。たとえば日報を使つて日々データを入力していくと、薬剤の意味や量も自然に覚えていくし、交代で入力すると、他のスタッフがどんな作業をしているのかわかるし、全体の作業の内容をつかむことができる。そのうち、私がいちいち指示しなくても個々のスタッフが全体の作業の流れをつかめるようになりました。総支配人からは常々『キーパーを育てよ』と指示されていましたが、『アルバトロス』のおかげで勝手に自分たちで育つてくれた。これは大きかったですね」(グリーンキーパー・中村志郎氏)

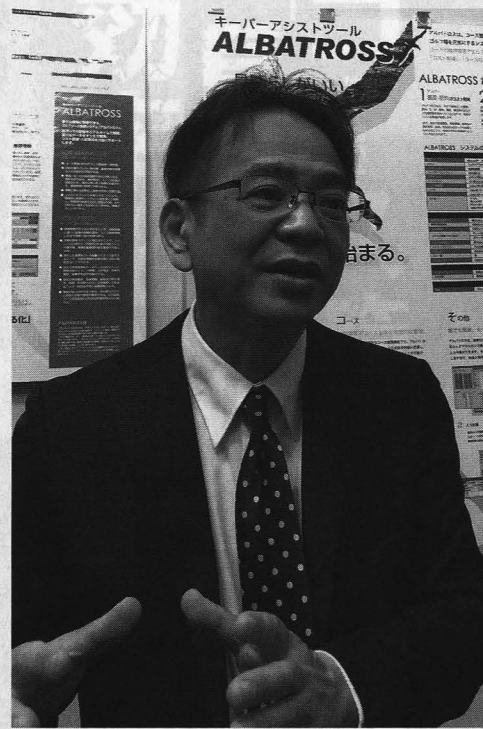
その結果中村氏は、以前から手をつけられずにいたティーの増設やグリーン改造などにも取り組むことができて、お客さんからは大変喜ばれたという。

今春より、 インターネット版が 本格的にスタート

以上のようなケースは『アルバトロス』が持つポテンシャル全体からすればごく一部の機能だけれど、それでも評判は徐々に広まっていく。そして先頃、インフォニアでは、『アルバトロス』のインターネット版『アルバトロス オンラインクラウド』(以下AOC)のサービスを開始した。

「『アルバトロス』の開発当時は管理棟の情報インフラが未発達だったのでパソコン版でスタートしたわけですが、その後ネットが普及した結果、インターネットに展開することが可能となりました。従来の機能である『見える化』によるゴルフ場内の業務効率化・最適化だけでなくコース外においても情報の共有と活用ができるなど、運営と管理の可能性を広げるシステムで、これからインターネットを駆使した新機能を数多く搭載していきます」(インフォニア(株)代表取締役・中村太郎氏)

新機能の第一弾が、知りたい・教



「業務の効率化・最適化を可能にし、それがキーパーの地位向上にもつながれば」と語るインフォニア(株)代表取締役 中村太郎氏

えたい情報の共有や他コースのスタッフとの交流を深めるためのコミュニケーションツール「AOCフォーラム」。コース管理で気になったことや教えたいことを書き込み、共有できるので、他コースのキーパーやスタッフ間でも交流や情報交換ができる。登録や利用はすべて無料で、グループ内での活用もできる。「AOC」のテスト版をいち早く検証し、とりわけ今後の「AOCフォーラム」の有効性を高く評価していたのが、九州屈指の名門、古賀ゴルフ・クラブの支配人を当時務めていた青木則明氏だ。

「たとえば、あるゴルフ場のキーパーが『昨日から芝がこんな状況になって困っているんですが、似たような症状が出ているところはありますか?』と聞いたりすると、『うちも3日前から同じような症状が見られたので、こんな薬を使ったらすぐ治りました』といったことはよくある。コース外の状況、生の情報が直ちに得られるというのは素晴らしいですね」

ちなみに青木氏は2008年に同クラブで日本オープンが開催されたときキーパーを務めていたが、優勝した片山晋呉プロのスコアは唯一人アンダーパーの1アンダーで、青木氏の狙い通りのスコアだった。このとき青木氏の技術が高く評価され、米国の関係者から「青木さん、次はまた日本オープンが開催されるコースへ移るんでしょう、どこですか?」と言われたという。外国のコース関係者の間ではそれだけキーパーの地位が確立されていることを証明するエピソードで、実際その後青木氏は請われて、日本オープンをはじめ数々のビッグトーナメントを開催してきた茨城ゴルフ倶楽部の支配人に就任している。

「キーパーは長時間労働でその割には待遇もよくないし、キーパーにはなりたくない、といった声も聞かれたほど。日本ではキーパーの評価がまだまだ低く、極端な例としては、そんなシステムを導入してもうちのキーパーには使いこなせない、といった支配人もいるくらいでした。でも、当社のシステムは、そのようなコース管理部門にこそ使っていたきたい製品です。使うことで意識も改善されていきます。人材育成に関する素晴らしい事例が長崎国際GC様でした。積極的に『アルバトロスを』を活用し、その結果システムを使いこなせるスタッフが増え、業務の意味を理解するなど人材育成にも活かされました。その後、コース管理スタッフの応募者も増えるという

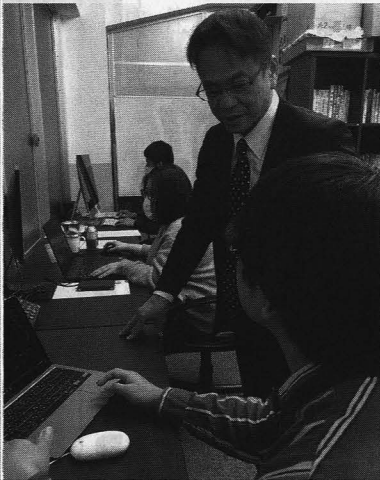
好循環になっていると聞きました」(中村太郎氏)

どんなにいても複数コースの一括管理が可能

「AOC」の新機能第二弾は「AOCアルバトロス」だ。だれでも簡単に操作できるコース管理支援システムで、インターネットがつながっていれば、どこでもどんな機器でも基本入力・閲覧ができるというもの。たとえば複数のコースを管理しているようなケースでも、遠隔地から全てのコースの情報を閲覧できるため、一括で比較管理できる。

これまでの「アルバトロス」は、農業肥料・機械・労務など主にコース内の情報を活用し「見える化」することで、効率化・最適化を図る仕組みだった。対して「AOC」では、その仕組みをベースに、コース外やコース間の情報を活用することで大きな成果が期待できるシステムになっている。

第一弾、第二弾に加え、今後の展開として、コース間でのクロス集計機能など、順次新機能が用意されている。



「左」自社でシステムを開発しており、現場からの要望が非常に大事な情報源だという

先に紹介した青木則明氏は、今ではキーパーも経営感覚が求められるという。COOPERATION（連携）という。「たとえば資材を購入するにしても、A社とB社とどちらが安いかな、といったことにもっと敏感にならなければいけない。その意味では『AOC』などを活用すれば比較も容易に可能になるし、経営感覚が身につくので、おのずと地位の向上にもつながっていくでしょうね」

ただ、こうした機能をどう活かしていくかはユーザーの意識次第だ。「業界の大きな問題のひとつは、データの共有が進んでいないこと。ハウスと管理棟間でさえ共有できていないコースもある。キーパーと他のスタッフとの間でも共有していない

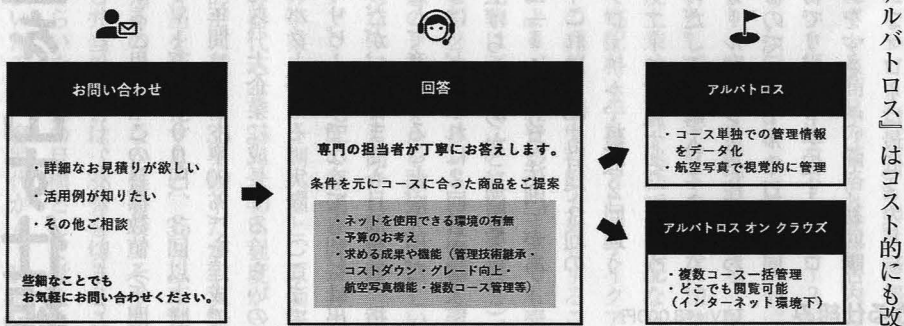


“アルバトロス”をインターネットに展開し、新しい機能を追加した“アルバトロスオンライン”

ケースもあるし、そればかりか共有しようとしていないケースもある。これでは効率的なコース管理は難しいと思います。しかし情報として共有できれば、自分の管理に客観性も得られますし、確実に効率がアップし、精度の高いコース管理が可能になります。ひいては、コースの評価が高まることにつながっていきます」（中村氏）

コース内（そしてコース間）での情報共有の重要性はわかるが、それでも導入に踏み切りがつかず、迷っているゴルフ場は、まずは問い合わせてみることをおすすめしたい。同社ではオンラインでの営業もしているため、AOCが本格的にスタートしたことで選択肢も広まった。

問い合わせからの流れ



「『アルバトロス』にするか『AOC』にするか、どのように導入していくのか、それぞれのコースの事情等に合わせて提案・サポートしていきたいので、まずは当社へ相談していただきたいですね」（中村氏）

『アルバトロス』はコスト的にも改



ホームページ

問い合わせ先 **インフォニア株式会社**
〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-18 サンビル4F
TEL 092-707-3215 FAX 092-707-3216
HP <https://www.inform-near.com/>

訂され初期費用も抑えられているし、『AOC』は月間2万5000円程度からのサブスクリプション制サービスとして用意されているので、トライアルとしても手頃だろう。

限られた人員で高いコースクオリティを実現するためにはコース管理スタッフのスキルアップが必須であり、ゴルフ場内外での良好な情報共有はゴルフ場運営において非常に重要だ。それらの課題を解決できるツールこそが『アルバトロス』ではないだろうか。『アルバトロス』を活用するメリットは今後もさらに増えていきそうだ。